

## 【22\_104/思考系メルマガ】『生活』と『トレード』

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

最近、美味しいチャーハンを自分で作りたいと思ひまして

小さい中華鍋を買ひまして(笑)

これから暫く、夜な夜な鉄鍋を振るっていこうと思ひています。

こういうちょっとした趣味を見つけるとちょっと楽しいですよ。

さて、昨日も先日に引き続き朝活でのトレードとなりましたが

▼EURJPY(L) 結果:+20pips▼

[https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1514046507858927618?s=20&t=JLpk-0dGrlKhoYz0Xzdl\\_w](https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1514046507858927618?s=20&t=JLpk-0dGrlKhoYz0Xzdl_w)

ちょっとダラダラ上がってるところからのスタートだったので  
9時以降の高値更新の動きで①波を認識(これはM5足で判断)

半値程度の押しを確認したところで、M1/WBtm(ダブルボトム)のパターンに分解して  
ネックブレイクでエントリー

大元の見線は、日足は中途半端な位置づけでしたが  
H4足で見ると丁度よい押し目とも見れるポイントで、逆にショートするのは怖い所。

まだしっかり上げのトレンドが出来ていたわけではないので、短期決戦でH1/20SMAを利確目標  
としたトレードになります。

～～

さて、今日は連日のインプット・アウトプットで脳みそが疲れている人もいるかもしれないので

頭を休めながらコーヒブレイクコラム的なメールをお送りしようと思ひます。

(何より僕がちょっと頭を休ませたいと思ひているだけの説 笑)

## 『生活』と『トレード』をつなぐ

Twitterのタイムラインを見ていると、リロードするたびに新しい情報が洪水のように押し寄せてきて

情報の取捨選択も昔に比べて難しくなっています。

トレード界隈においても例外なく、無数の情報が溢れていて

当然ながら全部を取り込むことは不可能なので、適切に取捨選択をしていく必要があります。

そんな中で、自分のトレードスタイルを確立する 為に考えないといけないのは

『何の為にトレードをするのか？』を自分の中でしっかり言語化する事です。

勿論、こうたずねれば「稼ぐためです」と即答する人は多いと思いますが

ならば「なぜ、敢えて”FXで”なのか？」と、「なぜ」を深掘りしていくことによって

どんどん自分の中で『行動理由の解像度を上げる』ことをしていきます。

この辺は、また『言語化』をテーマに深掘りしようと思うので、今日はあまり深入りしないようにします(ブレイクなので 笑)

…さて、話を戻して

『稼ぐため』に行うトレードなわけですから、エントリー～決済までチャートから目を離せないような

「拘束されるトレード」を行っているようでは、稼げたとしても本来の目的を達成できてるとは言えませんよね。

なので、自分の生活における『トレードの位置づけ』をよく考えて

それを軸にスタイルを構築していく必要があります。

例えば僕の場合ですが、朝は子供の朝の支度～保育園の送り、昼過ぎは夕飯の準備、夜は家族みんなで遊ぶ時間を大事にしています。

また、外仕事も車の運転を伴う事が多いので、四六時中チャートチェックをしているわけにはいきません。

このように、自分の生活・仕事の状況を考慮するなら、常にチャートの前にいないといけないトレード方法はマッチしないということになります。

そう考えて僕は、チャートの値動きの中での分析は『必要最小限』に留め

『決めた通りにエントリー・決済を一貫して行う』ルールを創る事に努めた結果

今のトレードスタイルができました。

このスタイルだと、朝・ロンドン初動がトレードの主体になり、1日多くても2回程度のトレードで終わります。

トレードから決済までのチャート監視時間は30分以内(値動きの監視はしないので保有時間は除く)。

それでも週の利回りは+5~10%程度を確保できるので、1カ月の利回りは毎月安定して30~40%程度を確保できます。

Twitterの中でも目立っている「資金倍々！」のようなトレードと比べると

遥かにインパクトが小さいかもしれませんが

損を小さく抑えながら、退場の心配もすることなく毎月安定してプラス収益を得られる状態です。

そして、日々の仕事や生活を侵食することなく調和できているから、メンタルも非常に安定します。

このように、稼ぐためのトレードということであっても

『本来自分が大事にしたいもの』をよりよくしていく為に、自分だったらどんなトレードスタイルにするのが良いのか？

そこもしっかり考えたうえで、必要な情報を選び取って行く事も一つの『技術』と言えますね。

時々、落ち着ける時でOKなので、自分がどんなトレードをするのが理想なのかを考えながら

今取り組むスタイルが適しているかなども考えてみると良いのではないのでしょうか。